

HPE Compute Ops Management

1. サービス内容の概要

HPE Compute Ops Management (以下、「サービス」) は、サーバー管理者向けに設計されたサービスとしてのソフトウェアであり、サーバーがどこに設置されていても(エッジ、コロケーション施設、データセンター)、サーバー展開とライフサイクル管理を提供します。

本サービスは、コンピュータインフラストラクチャが物理的に設置されている場所を問わず、サーバーのライフサイクル全体で運用を簡素化し、自動化します。本サービスは、プラットフォームを介して、安全な SaaS エクスペリエンスを提供します。このプラットフォームにより、Web インターフェイスを使用してどこからでもサーバーを管理できるため、複数の場所やインスタンスでのサーバー管理を一元化できます。

本サービスの一環として、HPE はお客様に対し、契約期間中に本契約に従ってサービスを利用する権限を付与します。

2. コアサービス機能

HPE Compute Ops Management は、一元的な管理コンソールから分散コンピューティング環境をシームレスに監視、管理、可視化できます。

本サービスの主な機能は以下のとおりです (ただし、これに限定されません)。

- フリートサーバー管理
- サーバーライフサイクル管理
 - オンデマンド、スケジュール済み、プリフェッチを使用した効率的なファームウェア更新 (個別、グループ、シリアル、パラレル)
 - ポリシー主導の HPE iLO ファームウェアアップデート (自動またはオンデマンド)
 - ストレージ、OS、ワークロードプロファイル構成からのポリシーベースのサーバーベースライン
- 保守性
 - 自動アクティブヘルスシステム (AHS) アップロードによる HPE サポートケースの自動作成
 - アプリケーション内およびメール通知による重大なハードウェアアラートの通知
 - HTML5 対応の Web ブラウザーを使用した、HPE iLO ごとのリモートコンソール
 - ビューの作成、サーバーインベントリ情報のダウンロード
 - MSP モードの場合、
- AI Insights
 - Compute Copilot: テキストベースのインタラクション
 - しきい値ベースのアラートおよび SNOW チケット
- アイデンティティおよびアクセス管理
 - ロールベースのアクセス管理 (RBAC)
 - シングルサインオン (SSO)
 - リソースレベルの制限ポリシー (RRP)
- サステナビリティ
 - カーボンフットプリントレポート (累積)

- マルチプラットフォームのサポート
 - iLO 5 以降搭載の HPE ProLiant ML/DL/Microserver Gen10、Gen10 Plus、Gen11、および HPE Alletra Storage Server 4110 と 4120 をサポート
- 統合
 - REST API のサポート
 - VMware vCenter Lifecycle Manager (vLCM) プラグインモジュール
 - HPE Compute Ops Management は、一元化されたクラウドベースのプラットフォームを提供することにより、コンピュータ運用の管理を簡素化します。また、VMware vSphere Lifecycle Manager (vLCM) との統合により、vCenter コンソールから直接、HPE ProLiant Compute のファームウェアとドライバーを簡単に更新できるようにしました。
 - ServiceNow API の統合
- HPE Compute Ops Management - Advanced Tier

Advanced Tier には、HPE Compute Ops Management の Standard Tier のすべての機能が含まれており、さらに現在提供されている HPE iLO Advanced の機能が追加されています。HPE iLO Advanced の機能は、既存の HPE の as a service 利用規約、エンドユーザーライセンス契約、および Advanced ライセンス契約に基づき、HPE Compute Ops Management Advanced サブスクリプションの契約期間に限定されます。

3. サポート

3.1 サポート対象:

すべての HPE Compute Ops Management 製品には、追加料金なしで以下をカバーする 24 時間 365 日の HPE サービスサポートが含まれています。

- GreenLake アカウントのセットアップ
- 基本的なデバイスオンボーディング
 - GreenLake への初期デバイス接続
- デバイスへのサブスクリプションエンタイトルメントの割り当て
- 一般的なテクニカルガイダンス
- 24 時間 365 日のソフトウェアサポート
- アプリケーション内ヘルプやビデオ、コミュニティサポートボードを通じて提供されるセルフサービスサポート
- オンプレミス環境およびまたはパブリッククラウド環境、Greenlake、HPE iLO、HPE Compute Ops Management、HPE ファームウェアのアップデートサービス、およびファームウェアアップデートとパッチが保管されるグローバル (ServicePack for ProLiant) ファイル共有。

3.2 SaaS の HPE サポート対象:

本サービスにおける以下のクラウド/オンプレミスのコンポーネントについての一般的なテクニカルガイダンスとトラブルシューティング:

- サービスのアクティブ化。
- SaaS ソフトウェアの運用。
- オンプレミスとパブリッククラウド環境、プラットフォーム、および本サービスで使用する SaaS ソフトウェア間の接続性。
 - 技術的なヒントのナレッジライブラリ
 - エキスパートによるフォーラム対応
 - エキスパートとのオンラインチャット 注意: SaaS の HPE サポートは、HPE の休業日を含め、24 時間 365 日利用できます。

3.3 応答回数

HPE サポートサービスレベルのリモート応答は、重大度 1 のインシデントに対して 15 分で応答し、その他のインシデントに対しては 1 時間で応答します。HPE は、サポートインシデントを受け付けると、サポートケースを記録して、ケース ID をお客様に通知し、お客様のインシデントの重大度および対策開始の時間要件を確認します。インシデントの重大度レベルは次のように定義されています。

- **重大度 1 - 重大なビジネス上の影響:**例えば、本番環境の機能停止、本番環境システムまたは本番環境アプリケーションの機能停止、もしくは重大な影響が生じている状態、データの破損や損失、またはそのリスク、ビジネスが重大な影響を受けている状態、安全およびセキュリティ上の問題など
 - **重大度 2 - 限定的なビジネスインパクトまたはビジネスリスク:**例えば、本番環境は使用可能であるが一部の機能が制限されるか低下している状態、使用が著しく制限されている状態、非本番環境またはシステムでの重大な問題など
 - **重大度 3 - ビジネス上の影響なし:**例えば、非本番環境システム (テストシステムなど) または重大度が低い問題、回避策の実施、インストール、質問、または情報やガイダンスの依頼など
- HPE は、複雑なインシデントの解決も可能にするエスカレーション プロシーチャーを整備しています。HPE の規定により、担当の HPE 管理部門がインシデントのエスカレーションを調整し、問題解決を支援する適切な HPE リソースエキスパートのスキルを活用できるようにします。

4. 免責事項

4.1 プレリリースマテリアル

HPE は、一般提供に先立って特定のソフトウェア、機能、機能性、改善、機能強化をお客様に提供可能にすることがあります (プレリリースマテリアル)。お客様は、プレリリースマテリアルについて以下に同意するものとします。(i) 本番環境では使用しないこと。(ii) HPE からアップデートの一環として、または別の形で一般に提供される場合とそうでない場合があること。(iii) 保証およびサポートの対象外であること。(iv) 場合によっては本サービスにおける互換性、パフォーマンス、スケーラビリティの水準に達していないこと。(v) 正常に動作しない可能性があること。(vi) かかるプレリリースマテリアルに固有の規約が別途適用される場合があること。お客様は、プレリリース資料にバグ、エラー、問題が生じた場合、HPE に報告することに同意するものとします。

4.2 サポート免責事項

HPE のサポート義務は、以下の要因による本サービスの中断、停止、終了、またはパフォーマンスの問題には適用されません。(i) 本サービスの概要および HPE aaS のお客様規約に定められている本サービスやサポートの停止に起因するもの。(ii) 不可抗力事象、インターネットアクセス、本サービス外の関連する問題など、HPE の合理的な制御が及ばない要因によって引き起こされるもの。(iii) お客様または第三者の行為または不作為に起因するもの。(iv) お客様の機器、ソフトウェア、その他のテクノロジー、または第三者の機器、ソフトウェア、その他のテクノロジー (HPE が直接管理する第三者の機器を除く) に起因するもの。(v) 本サービスの概要およびお客様の HPE aaS 条件 (総称して「サポート免責事項」) に従って本サービスを利用するお客様の権利を当社が停止および剥奪したことに起因するもの。

5. お客様の責任範囲

5.1 データの削除

HPE が本サービスまたは本契約のすべてまたは一部を正当な理由で終了する場合を除き、お客様はリクエストによって、お客様のアカウントの終了日から 30 日間以内に、本サービスからすべてのお客様データを削除する機会を与えられます (データ削除期間)。

HPE は、HPE の裁量により、HPE のサービス、Web サイト、またはその他のあらゆるデータストレージシステムから、データ削除期間後のバックアップコピーを含むがそれに限定されない、すべてのお客様データを削除できます。HPE は、(i) お客様によるいかなるタイミングでのお客様データの削除、また、(ii) データ削除期間後に HPE によって削除されたお客様データのバックアップの削除、破壊、損害、損失、またはお客様によるバックアップの失敗について責任を負いません。

6. 適用される規約と条件

規約	リンク
データプライバシーとセキュリティに関する合意	https://www.hpe.com/psnow/doc/a50009396enw
データ処理とセキュリティ対策	該当なし
復処理者リスト	該当なし
HPE aaS Terms for Customers (変更注文書に別段の記載がある場合を除く)。	https://www.hpe.com/psnow/doc/a50009054enw

Visit [HPE.com](https://www.hpe.com)

[すぐにチャット](#)

© Copyright 2026 Hewlett Packard Enterprise Development LP. 本書の内容は、将来予告なく変更されることがあります。当該変更は、本書を参照する有効な契約には影響せず、発効日に改訂版として掲載されます。本書の旧版は、これまでどおり参照可能です。Hewlett Packard Enterprise の製品およびサービスに対する保証については、当該製品およびサービスの保証書に記載されています。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。

Hewlett Packard Enterprise は、本書中の技術的または校正上の誤り、脱落について、責任を負いかねます。必要に応じて、商標に関する表記を挿入。すべてのサードパーティの標章は、それぞれの所有者に帰属します。

a50009366ENW, V4 – a50009366JPN, V4

HEWLETT PACKARD ENTERPRISE

[hpe.com](https://www.hpe.com)

